

一、伝記関係資料

〔浄土宗系〕

●釋勤息『武州荏原郡目黒塹明顕山善久院祐天寺開山前増上大僧正明蓮社顕譽上人愚心大和尚傳畧記』享保五年(祐天寺藏)

●〔同右写本〕享保五年以降(祐天寺藏)

●釋森寛『祐天大僧正實録』完(下書本)、享保六年(祐天寺藏)

●釋森寛『同右』附(下書本)、享保六年(祐天寺藏)

●釋森寛『同右』完(清書本)、享保六年(祐天寺藏)

●釋森寛『同右』附(清書本)、享保六年(祐天寺藏)

●顕阿・祐海ら『鎌倉光明寺檀通上人御腹内書附』享保八年(文久二年写、祐天寺藏)

●惠願『祐天大僧正傳』(泉谷瓦礫集)(大正大学蔵)

●〔同右、〕『略傳集』(浄全)十八

●芝西應寺玄雅校『開山大僧正祐天尊者行状中興開創祐海大和尚畧傳』完、享和二年

●〔祐天大僧正行状記』(祐天寺複写蔵)

●〔祐天大僧正利益記』文化五年(祐天寺藏)

●〔緑山志』(浄全)十九

●〔僧祐天』(磐城志料)明治四十四年、いわき中央図書館蔵)

●釋道契『續日本高僧傳』明治三十九年(祐天寺蔵)

●〔普及本〕

●〔死靈解脱物語聞書』元禄三年版、正徳二年版

●〔祐天大僧正御傳記』(祐天記)『祐天大僧正御一代記』とも記される(祐天寺、いわき中央図書館、最勝院、成田仏教図書館、大正大学複写蔵など)

●〔祐天上人一代記』(祐天寺藏)

●〔祐天上人一代記』翻刻『佛教各宗高僧實傳』(祐天寺複写蔵)

●放生舎桃林講演『成田利生記祐天の傳』明治二十四年

●松崎仁三郎『実説かさね物語』昭和三十七年

●〔粟の由来』法蔵寺、昭和十九年

●桃川桂玉『祐天上人』(講談全集)二、昭和三年)

〔近代の伝記〕

●田村周助『祐天上人實傳 附天慶の乱』バンフレット、昭和十年(成田仏教図書館蔵)

●村上三郎『目黒区大観』

●松崎仁三郎中島正方『すばらしい祐天の法力』(浄土)

●阿部崇順『略述祐天上人御一代記』昭和五年

●村上博了『祐天上人伝』昭和四十三年

●佐藤孝徳『祐天上人』(『いわきの人物誌』平成四年、いわき地域学会)

●菊田清一『祐天上人心の旅』(『いわき民報』連載中)

●『新修成田山史』昭和四十三年

二、歴史史料等

●釈良定述『浄土随自意法門要尺』祐天書写本(祐天寺蔵)

●〔浄土宗教義講録(仮題)』(三康文化研究所椎尾文庫蔵)

- 観徹『浄宗護国篇』序、正徳二年（浄全）十七
 - 『文昭院棟御新葬記』安政五年書写本（増上寺蔵）
 - 『新著聞集』寛延二年（大正大学蔵）
 - 十方庵敬順『遊歴雜記初編』文化十二年（『東洋文庫』四九九）
 - 『江戸名所図絵』
 - 明田鉄男『近世事件史年表』雄山閣、平成五年
 - 高壁利彦『日本の歴史十三 元禄・享保の時代』集英社、一九九二年
 - 『聞き書きこころへんの歴史』墨田区立第一吾嬭小学校、一九九三年
- 〔浄土宗史・系譜〕
- 『浄土宗大年表』
 - 鷲宿『浄土傳燈總系譜』（浄全）十九
 - 懐譽『浄源脈譜』（浄全）十九
 - 大島泰信編『浄土宗史』（浄全）二十
- 〔寺院誌関係〕
- 宇高良哲『江戸浄土宗寺院寺誌史料集成』大東出版、昭和五十四年
 - 巖谷勝雄『祐天寺誌』昭和五十九年
 - 森本祐堂『良忠寺誌』昭和四十六年
- 〔檀林関係〕
- 攝門『三縁山志』（浄全）十九
 - 『増上寺史料集』
 - 攝門『檀林鎌倉光明寺志』（浄全）十九

- 『天照山光明寺』昭和六十一年
 - 攝門『檀林小石川傳通院志』（浄全）十九
 - 攝門『檀林飯沼弘経寺志』（浄全）十九
 - 攝門『生実大巖寺志』（浄全）二十
 - 攝門『館林善導寺志』（浄全）二十
 - 石井英亮『館林善導寺記』昭和十一年
 - 『館林誌』昭和四十四年
 - 攝門『本所靈山寺志』（浄全）二十
- 〔他師資料等〕
- 『關通和尚行業記』（浄全）十八
 - 『略傳集』（浄全）十八
 - 『日本佛家人名辞書』
- 〔いわき市史関係〕
- 大須賀篤軒編『護念山浄土寺最勝院中興縁起』（『雜纂磐城誌料』静嘉堂文庫蔵）
 - 『磐城國石城郡寺院明細帳』複写（佐藤高德氏蔵）
 - 『磐城郡村誌』明治十一年（いわき中央図書館蔵）
 - 『磐城志』（『岩城史料叢書』下、昭和四十七年）
 - 『いわき史料集成』平成四年
 - 『いわき市史』
 - 草野日出雄『写真で綴るいわきの講と野仏』ヤマニ書房、昭和五十一年
 - 佐藤孝徳『じゃんがら念仏踊り』（全国の伝承江戸時代人づくり風土記聞き書きによる知恵シリーズ（七）ふるさとの人と知恵福島）〔社〕農山漁村文化協会、一九九〇年

〔幕府・天皇家関係〕

●宇高良哲『江戸幕府の仏教教団統制』東洋文化出版、昭和六十二年

●「常憲院殿御實記」〔新訂増補国史大系〕

●「文昭院殿御實記」〔新訂増補国史大系〕

●「有徳院殿御實記」〔新訂増補国史大系〕

●「寛香録」〔祐天寺蔵〕

●足立栗園『國忌奠香録』大正四年

●「綜合国史研究要覧」歴史図書社、昭和四十五年

三、伝法・思想関係

●「傳法要偈口決」源法寺精舎善了授与本（大正大学蔵）

●香譽聞書『傳法要偈儀式』〔祐天寺蔵〕

●「大樹婦敬録」〔国立公文書館蔵〕

●祐海『愚蒙安心章』（玉曆九年清書本、祐天寺蔵）

●越智專明録『浄土宗傳法沿革』（増上寺、昭和四十二年）

●清水信順編『傳法沿革依憑詮考』大正二年

四、祐天関係論文・論説

●玉山成元「祐天寺沿革史」〔T H E 祐天寺〕連載

●関山和夫「死靈解脱物語聞書の研究」〔日本佛教學會年報〕五十六、平成三年

●菊地康雄「祐天上人の伝記について」〔四倉史学会会報〕九、昭和四十五年

●中島正伍編『祐天寺研究』昭和六十二年中に多数

●中島正伍編『統祐天寺研究』昭和六十三年中に多数

五、民俗

●山折哲雄『日本人の靈魂観』河出書房新社、昭和五十一年

●五来重ら編『講座日本の民俗宗教？ 仏教民俗学』弘文堂、昭和五十五年

●小松和彦編『民衆宗教史叢書30 憑靈信仰』雄山閣、平成四年

●高田衛『江戸の憑靈祓い師』筑摩書房、平成三年

六、小説

●草野和夫『天を見よ——祐天物語——』一九九二年

七、民話

●佐藤孝徳編『昔あったんだっち』いわき地域学會、昭和六十二年

八、その他参考資料

●渡辺保『日本の舞踊』岩波新書

●関山和夫『説教の歴史 仏教と語芸』白水社、一九九二年

●「大智度論」〔正蔵〕二十五